

---

---

# 福祉サービス第三者評価 評価結果報告書

---

---

## 横浜市中屋敷保育園

| 添付書類                  | ページ    |
|-----------------------|--------|
| 評価結果総括表               | P1     |
| 評価結果についての講評           | P2～3   |
| 横浜市福祉サービス第三者評価(保育分野)  | P4～12  |
| 保育観察／子ども本人聞き取りシート A   | P13    |
| 利用者アンケート結果            | P14～15 |
| 利用者アンケート集計結果(グラフ表示含む) | P16～22 |

平成 30 年1月 30 日

公益社団法人 けいしん神奈川

## 横浜市福祉サービス第三者評価 評価結果総括表（保育分野）

|        |                           |
|--------|---------------------------|
| 事業所    | 横浜市中屋敷保育園                 |
| 報告書作成日 | 平成30年1月30日（評価に要した期間 約6か月） |
| 評価機関   | 公益社団法人 けいしん神奈川            |

### 評価方法

|  |   |
|--|---|
| 自己評価<br>（実施期間：29年9月15日<br>～29年10月23日）          | 職員が領域ごとに自己評価票を作成し、その結果を職員全員で検討、話し合いの後、園長が全体を集約した。   |
| 評価調査員による評価方法<br>（実施期間：29年12月18日、29年<br>12月20日） | 評価調査員（2名）が現地視察、書類確認、職員面接ヒアリング調査（園長、主任、保育士）を行った。<br>職員ヒアリングは2日目の午睡時に乳児担当、幼児担当、調理担当者の3グループ別に実施した。 |
| 利用者家族アンケート実施方法<br>（実施期間：29年11月27日<br>～12月9日）   | 全利用者（園児）の保護者に事業者から手渡し、無記名にて記入していただき、回収箱にて回収した。  |
| 利用者本人調査方法<br>（実施日：29年12月18日、29年<br>12月20日）     | 観察調査は、主に各クラスおよび園庭にて実施した。<br>聞き取り調査は、幼児を中心に、保育中（昼食時を含む）に実施した。                                    |

## 評価結果についての講評

(実施園 横浜市中屋敷保育園)

### 施設の特徴

中屋敷保育園は神奈川中央交通中屋敷停留所から徒歩3分の住宅地の中にあります。昭和57年12月に開設され、建物面積は568㎡、園庭の広さは1649㎡です。園舎は鉄筋コンクリート造り2階建てで定員97名で現在の入所児童数は93名です。以下の3点を大切に考え保育を行っています。

- ①子どもたちが自分をかけがえのない存在と感じ、自信を持って、生きていかれるように、健やかに、幸せに生きる権利を保障します。
- ②子どもたちの最善の利益を目指します。
- ③保護者の思いを受けとめ、共に子育てをしていきます。

自然豊かな環境の中に位置し、四季折々の移ろいを体で感じることができ、こどもたちは、保育園での豊かな生活や遊び体験の中で、周囲の人々や友だちとのかかわりを心地よく感じたり、学んだりしながら成長しています。また、区内の育児支援センター園として、地域の親子が園児や保育士等と自然に交流しながら、気軽に子育ての相談にも応じられる保育園です。地域の皆様にも喜ばれ、経験の豊かな保育士のもと利用者からの非常に高い評価を得ています。

### 特に優れていると思われる点

#### 1. 豊かな自然に恵まれた環境を保育にしっかりと活かし、子どもたちの伸び伸びとした成長に繋がっています。

当保育園は、相鉄線瀬谷駅から約1.5キロの住宅地にありますが、周辺は小高い丘や林、畑が広がる田園地域です。自然豊かで保育には恵まれた環境にあります。野鳥や多くの昆虫が生息し多種多様な木々、草花が自生して、子どもたちの成長や発達に見合った多くの散歩コースもあります。

このように自然と触れ合うことにより、子どもたちは四季折々の美しい景色や動植物が織りなす自然の営みに興味を持ち、大きな感動と印象的な体験を日々重ねています。これらを通して豊かな人間性や感性が育まれていると思われます。職員もこの恵まれた環境をよく認識し、保育の向上を図るため周辺の地理や動植物について自らも興味を持ち、見聞を広め、研鑽を積み、情熱と愛情をもって子どもたちの成長を後押ししています。

#### 2. 地域の方々と密接・良好な連携体制が築かれ、園の運営に寄与しています。

当園の立地は田園地帯といえどもやはり周辺には住宅が多数存在し、地域住民の方々の生活の場でもあります。園と周辺地域の方々の間には、良好な関係が築かれています。園の保育方針の中にも「地域や保護者と共に・・・」や「地域の親子との交流・・・」など、地域との良好な関係を築くことが掲げられ、これを受けて平素から、地道な活動が続けられています。地域の子供たちや保護者に対し、園庭開放や子育て支援の講座を実施して多くの方々が参加されています。地域の行事にも職員や園児が参加・協力し交流を深めると共に、イベントなどの場を盛り上げています。また、運動会、夏祭りあるいは正門の工事など騒音が懸念される場合には、事前に園長はじめ関係職員が周辺の家々を1軒ずつまわり、丁寧に説明し、理解を得るように努めています。

ます。これらの地道な活動・努力の甲斐あって、園に対する苦情もほとんど出ていないのが実情です。さらには、園の正門近くの飲食店からは、朝夕の送迎時にその店の駐車場の使用を承諾して頂き、駐車場問題も生起していないのが実態です。このように地域の方々と園の間には非常に良好な関係が築かれ、この状態を今後も維持・発展させて行かれることが期待されます。

### 3. 職員は、連携して互に助け合い、園の保育の向上に努めています。

子どもたちは日々心身ともに大きく成長しています。個性が芽生え、また、一人ひとりの心や体調も大きく変化することも日常的です。職員にとって、些細なミスや不注意が大きな事故や怪我につながる可能性は決して小さくありません。何が起こるかわからない保育の現場では常に臨機応変かつ柔軟な対応が求められます。このような状況にしっかり対応するため、互いに協力し助け合い、チームワークを発揮して的確に対応している場面を訪問調査時に度々目にすることがありました。園庭で遊んでいるときも、集団の中に入り遊びをリードしている保育士もいれば一人ひとりの子に寄り添って相手をしている保育士もいましたが、互いに声を掛け合い、合図し合っ連携を取り、見守りの空白や隙間ができないように細心の注意を払っていることが伺われました。職員とのヒアリングでも「仲が良い」「連携して協力している」「助け合い、団結している」などの言葉が多く聞かれ、情報の交換、共有がしっかりとされ、チームとして信頼感が醸成されている証であると思います。

### 更なる改善努力が期待される事項

#### 1. 施設の老朽化対策として、引き続きの改善努力が期待されます。

園舎は築35年を経過し、老朽化が進んでいることは否めません。創意工夫して何とか機能維持に努めています。保護者の方々もこの実情を理解しつつも、アンケート調査などからは、やはりいろいろと要望はあるようです。特に衛生面や安全に係る事項については疎かにはできません。保護者の方々ともよく連携し、今後とも引き続き、機能維持に努めて行かれることを期待します。

#### 2. 園の行事などについて、保護者に対して更なる丁寧な説明が求められ（望まれ）ます。

園の行事のついては、できるだけ保護者の方々の都合や負担を考慮して計画し、毎年度当初に予定表を配り、懇談会などで丁寧な説明に努めています。しかしながら、天候などに左右される面も大きく、必ずしも全ての方々が満足できるような対応もまた難しいのも実態です。したがって、今後とも引き続き、行事の内容の検討や保護者からのアンケートなどを参考にして改善施策を進めると共に、より丁寧な説明に努力されることが期待されます。

## 横浜市福祉サービス第三者評価（保育分野）

### 評価領域 I 利用者（子ども本人）の尊重

| 評価分類・評価項目             | 評価結果 | 評価の理由（コメント）  |
|-----------------------|------|--|
| I-1 保育方針の共通理解と保育計画の作成 | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育理念、基本方針は児童憲章や、保育指針、“よこはまの保育”のなかに掲載されている内容を基本として、「自然豊かな環境の中での生活や遊びを通し、こどもの最善の利益を尊重する保育を行う（要旨）」との方針を定め、子どもを尊重し大切にしています。</li> <li>・ 保育理念、基本方針は、年度末の職員会議において正規及び嘱託職員で確認し、ミーティング等で、常勤以外の職員にも共通理解を図っています。</li> <li>・ 保育課程も保育の基本方針と同様に職員会議で振り返り、見直しを行い、入園時及び年度初めの懇談会で保護者に説明しています。</li> <li>・ 保育課程の内容は、子どもの発達段階や自然豊かな周辺環境などを考慮したものになっています。</li> <li>・ 年間指導計画に基づいて毎月の指導計画をカリキュラム会議で報告・討議されています。あそびの展開など子どもの気持ちに寄りそって、柔軟に対応できるようにしています。また、乳児は表情や仕草から子どもの思いをくみ取って対応しています。</li> </ul> |

|                           |   |   |
|---------------------------|---|---|
| I-2 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入園説明会で一人ひとりに面接をし、健康状況、不安なこと、配慮の必要なことなどを尋ね記録しています。<br/>ミーティングや会議等で必要な情報を職員間で共有しています。</li> <li>・ 新入園児の受け入れにあたっては個人差があることを認識し、個別に対応しています。乳児は、気持ちが安定できるように家庭で使っている「おしゃぶり」「タオル」などの持ち込みを受け入れ、安定を図りながら様子を見ています。個別の連絡帳で園での様子を詳しく伝え、家庭での状況をしっかり把握しています。幼児クラスは、クラスノート・口頭で様子を伝えています。</li> <li>・ 保護者の不安を解消できるよう入園式後に懇談会を実施しています。</li> <li>・ 4月当初は新入園児だけでなく、在園児（進級児）も安定して過ごせるよう、持ち上がり担任がいるクラスは、主に持ち上がり担任が関わり、不安を十分に受け入れるようにしています。</li> <li>・ 月案指導計画作成にあたっては、作成前に、担任・園長・フリーの保育士も参加し、色々な角度で子どもが捉えられるようにしています。年間指導計画では、保護者の意見や保育所の自己評価の反省事項等を参考にし、保育に反映しています</li> <li>・ 毎月カリキュラム会議を行い、子どもの発達や健康面についての</li> </ul> |
|---------------------------|---|---|

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  | 内容を振り返り、また、状況の変化に柔軟に対応しているかなどについて評価しています。離乳食や排泄（おむつ外しなど）は、子どもの姿に応じて、保護者と連携を取り進めています。 |
|--|--|--|

|                |   |   |
|----------------|---|---|
| I-3 快適な施設環境の確保 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが快適に過ごせるような環境作りのため、毎日、朝・夕掃除をし、期ごとに大掃除を実施して清潔な状態をたもっています。換気を十分におこなったり、空気清浄機を設置し、適温・適湿に空調管理を実施しています。</li> <li>・保育室内、トイレ、沐浴層、手洗い等には、清掃チェック表を置き、毎日、掃除をした後、記入して漏れのないように清潔な状態を維持できるようにしています。</li> <li>・前年度の保育所自己評価の保護者アンケートをふまえて「クリーンアップ大作戦」を実行し、その一環として室内、室外の環境担当が課題を見つけ、子どもたちの製作物での装飾や理整頓等を促し実行しています。</li> <li>・0歳児室の沐浴層、乳児、幼児のトイレにシャワーブースが設置されており、毎日掃除をおこない、清潔を保っています。</li> <li>・子どもの発達に応じた環境を確保するため、0歳児は月齢差による動きやあそびを、安全に楽しめるようしています。</li> <li>・低いパーテーションを使って、あそびの空間を分け、それぞれのあそびを十分楽しめるように努めています。</li> <li>・4歳、5歳は、保育室のスライディングを開け、自然に行き来し、交流できるようにしています。</li> <li>・3歳、4歳、5歳は異年齢交流の場を設け、それぞれのクラスでコーナーあそびを設定し、子どもたちが行き来してあそぶ環境も設定しています。</li> </ul> |
|----------------|---|---|

|                         |   |   |
|-------------------------|---|---|
| I-4 一人ひとりの子どもに個別に対応する努力 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導計画は子どもの個性や発達に応じ、一人ひとり作成しています。0歳から2歳の指導計画書は、一人ずつの個別欄が設けてあり、そこに成長・発達について記載しています。</li> <li>・3歳から5歳の指導計画書は、個別欄に必要な児童に対して記載しています。</li> <li>・個別指導計画（月間指導計画）を基本としつつも、子どもの状況に応じ柔軟に対応し、離乳食の移行、箸、フォークへの移行、トイレトレーニングなどについて、変更したことは、ミーティングや会議で伝え情報を共有しています。</li> <li>・保護者との定期的な面談の中で説明し、共有しています。</li> </ul> |
|-------------------------|---|---|

|                           |   |  |
|---------------------------|---|--|
| I-5 保育上、特に配慮を要する子どもへの取り組み | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に配慮を要する子どものについては、カリキュラム会議で、個別の支援計画書を基に話し合っ、会議記録に記載しています。</li> <li>・西部療育センターとは平素から連携を図り、アドバイスを受けた</li> </ul> |
|---------------------------|---|--|

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  | <p>から保育を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児童のロッカーは広いスペースを取っています。お昼寝の時は、落ち着きやすい場所に布団を敷くようにして精神的な安定にも配慮しています。</li> <li>・虐待に関しては「児童虐待対応ガイドライン」の内容について職員に周知を図ると共に、それに沿って「虐待防止マニュアル」を作成し、よりの確な対応に努めています。</li> </ul> <p>初期対応を重視し、些細な兆候も見逃さず、何か変わった様子があれば、速やかに園長に報告すると共に、関係機関に報告し的確な処置をとることを旨としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギーに対してはかかりつけ医の生活管理指導表に基づいて対応しています。それぞれ個人の色を決め「食器、トレイ、ふきん」その色で間違えないよう対応しています。アレルギー除去面談を月1回実施し、毎日、ミーティングで翌日のメニューの確認をして職員の周知徹底をおこなっています。</li> <li>・外国籍の子供の対しては、ローマ字でノートに記載、実物を見せて分かりやすく説明しています。通訳など福祉ボランティアの方が来る場合もあります。</li> <li>・職員が簡単なその国の言葉を覚え、コミュニケーションを取れるよう努力しています。</li> <li>・宗教上の制約については、保護者と確認を取り対応をしています。</li> <li>・気になっている子に対しては、宗教の違いについて、わかりやすい言葉で伝えています。(全体にではなく)</li> </ul> |
|--|--|--|

|            |   |  |
|------------|---|--|
| I—6 苦情解決体制 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に対しては、日々の登・降園時をはじめ、懇談会、個人面談、主要行事などあらゆる機会に意見や要望を受け付け、また、気軽に言えるような雰囲気作りに努めています。さらに主要行事の後には毎回アンケートを取り、感想や要望なども併せて把握することに努めています。</li> <li>・要望や苦情については職員全員で共有し、迅速に処理することの重要性について周知徹底を図っています。基本的な対応要領についてはマニュアルに定められています。</li> <li>・要望や苦情があった場合は、ファイルに記載し記録に残すと共に、ミーティングや会議で周知し、具体的な解決策を検討し、迅速な対応に努めています。</li> <li>・園独自では対応できない問題に対しては、区役所はじめ苦情解決第三者委員と連携して対応する体制が取られています。</li> </ul> |
|------------|---|--|

## 評価領域Ⅱ サービスの実施内容

|          |   |  |
|----------|---|--|
| Ⅱ—1 保育内容 | A | <p>[遊び]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが主体的に活動できる環境作りのため、各保育室は、衝立</li> </ul> |
|----------|---|--|

を使ってあそびのスペースを分けるなどコーナーの工夫をして、あそびが混ざらないようにし、また必要なスペースを確保し、落ち着いて遊べる環境を作っています。それぞれのコーナーは年齢や発達に相応しい遊びが出来るように玩具や絵本の種類、質、量などに配慮がなされています。

- ・玩具や絵本、教材などは手の届く棚に収納され、子どもが自分で選らんで、取り出しやすく片付けも容易なように配慮されています。
- ・遊びが一斉活動に偏らないように、指導計画の立案にあたっては、子どもの自由な発想を受け止め、努めて反映するように努力しています。特に、週間指導計画では、保育士は日々子どもたちと接する中で、気持ちや発想を感じ取り、子どもが主体となる保育（あそび）を大切にしています。
- ・子どもが楽しく自由に遊べるように、廃材やブロック、L a Qなどを提供し、遊びの質を高め幅を広げるように工夫しています。
- ・鬼ごっこ、ドッチボールなどみんなで、ルールのあるあそびも取り入れ、園庭や公園で実施しています。他園と交流したり、さらには、一時保育や園庭開放できた子どもたちとも交流を広げ、場所や遊び相手が変わることにより、新鮮な気持ちを持って遊べるよう工夫しています。
- ・大根、タマネギ、人参などを園庭で栽培し、収穫したものは給食の食材として使い、食育活動につなげています。
- ・栽培物を、近隣の方にも届けるなど地域の方々との交流も深めています。
- ・カブトムシ、クワガタ、メダカなどを飼い、成虫に育ったものは散歩に出た時に自然の中に帰し、生き物に対する興味、関心や慈しみの心を育てています。
- ・子どもが歌やリズム、絵や文字、からだを動かすなどの体験を通して、自分の気持ちを自由に表現できるよう配慮しています。
- ・子どもたちが作詞してつくった中屋敷保育園の「みんなのうた」は、行事の中でも歌い、子どもたちの気持ちをより楽しいものにしていきます。
- ・リズムあそびは、定期的に異年齢交流の中で取り入れ、年齢に応じて行っています。
- ・子どもの作品を、階段の壁面に季節ごとの装飾として飾っています。
- ・子ども同士や保育士との関係が育つように、3歳から5歳は一年間を通した異年齢なかよしグループ、「異年齢交流の日」を決めて活動しています。特に、なかよしまつり、運動会、お楽しみ会、リズムあそび、散歩、遠足などの行事を通してふれあい、影響し合っています。年長児は年中児、年少児をいたわり、かわいがり、年中児、年少児は年長年中児に対する憧れの気持ちが芽生え成長



の糧となっています。

- ・子ども通しのけんかは、お互いの気持ちをくみとりながら、保育士が仲立ちとなったり、見守ったりすることを大切にしています。また、4歳、5歳児は、子ども同士で解決できるよう見守る姿勢も必要と考え対応しています。
- ・健康増進のため、出来るだけ多く散歩に出る機会を作り、毎週1回は実施しています。園庭での遊びとトータル的に考え、併せてバラエティーに富んだ遊びとなるようにしています。体調（病み上がり、アトピー性皮膚炎、気管支喘息）等、個々の様態に応じて室内で過ごせるようにもしています。
- ・走る、跳ぶ、蹴る、投げる、転がるなど、あそびのなかで楽しめるよう遊具の用意もしています。
- ・職員の中で運動サークル、あそびサークルのチームをつくり、運動、あそびの環境を研究課題として今年度取組み、成果を保育に活かしています。

#### [生活]

- ・食事では保育士は子どもと同じものを食べています。「美味しいね」と共感できる声かけをし、味わって食べることを大切にしています。
- ・保育士はそれぞれの子どもの食べるペースや量を把握していて、食が進まない子に対しては、無理強いすることなく、「一口は食べてみようね」などと声かけし、子どもの気持ちを尊重しつつ自発的に食べられるようにしていました。
- ・食育の一環として、栽培した野菜をクッキングしたり、野菜の皮むき等の手伝いをして、食べる意欲を育てています。調理室から、食材が回覧され、実物を見たり触ったりする機会をつくっています。給食当番を決めて、エプロン、帽子をかぶり、当番活動を意欲的におこなえるようにしています。
- ・食材については栄養士からの手紙で、季節感や旬の野菜について知ることができ、食材の切り方、ソースの飾り方など、調理員の工夫があり、子どもたちも喜んでいます。
- ・食材は横浜市が契約し、国産で安全、安心なものを使用しています。
- ・食器やスプーン、フォークなど、年齢に応じた大きさを提供しています。
- ・調理員が毎日、各クラスをまわって子どもの食べる様子を見ると共に、残食量などを把握しています。給食日誌に記録し、調理方法の改善に努めると共に、職員間で必要な情報を共有しています。
- ・0歳児は、担任と調理員が離乳食の状況を確認しながらすすめています。

|  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・献立は月にふたまわりするので前半の喫食状況を見て、後半の改善に役立っています。献立表は前月の中旬頃に配布され、その月のポイントなども記載されて、保護者にも分かりやすいように配慮されています。</li> <li>・入園の日、保育士体験の時など、保護者が試食できる機会があり、毎日の昼食、午後のおやつサンプルを1階廊下に置いています。人気メニューのレシピを保護者向けにサンプル横に用意して、自由に持ち帰ることができるようにしています。</li> <li>・午睡の時間はカーテンを閉め、静かに眠れる環境を整えると共に、眠れない子は、部屋の隅に静かにできる場所を用意して過ごせるようにしています。</li> <li>・昼寝中は保育士が見守り、SIDSのチェック及び息の確認と、うつ伏せにならないように注意しています。</li> <li>・5歳児は、後半、小学校入学に向けて昼寝をしないで過ごせるようにしています。</li> <li>・排泄については、食事前、散歩前、昼寝前など、声をかけて促すようにしていますが、個々の様子は担任間で把握しています。</li> <li>・幼児はおもらしをした場合、トイレでシャワーをして、そこで着替えをすませるようにしています。</li> </ul> |
|--|---|

|                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| <p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理</p> <p>A</p> | <p><b>【健康管理】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理については、嘱託医と連携をとって実施しています。</li> <li>・健康台帳等により、既往症、体質などは職員間で共通理解できるように、会議、ミーティングで周知しています。</li> <li>・体調がすぐれない子どもの保護者に対しては様子を見て電話連絡を入れ、状況を伝えています。</li> <li>・食後は必ず歯磨きを実施すると共に、年2回歯科医の健診と歯科衛生士のブラッシング指導を受けています。</li> <li>・看護師による、巡回訪問で「手洗い、うがい」の大切さを指導してもらっています。</li> <li>・健康診断、歯科検診は定期的実施し、結果は保護者へ伝えて、その後の健康管理に活かしています。治療の必要がある子どもの保護者には通院を勧めています</li> <li>・感染症対応マニュアルがあり、症状、潜伏期間、合併症、登園停止期間、発症時の対応などについて定められ、周知されています。</li> <li>・乳幼児のかかりやすい病気、感染症について「入園のしおり」に記載し、入園時に保護者に配布し、説明しています。</li> <li>・感染症の流行時は、情報提供をクラス掲示でおこなっています。横浜市や瀬谷区役所から、随時情報提供がされるので、最新情報は共有できています。</li> </ul> |
|-------------------------------------|--|

### **[衛生管理]**

- ・衛生管理に関するマニュアルがあり、毎年見直しや読み合わせを実施して内容の確認を行っています。
- ・調理員、保育士は市主催の衛生管理講習を1年に1回受けて、受講内容は会議の場で他の職員に周知を図っています。
- ・清掃マニュアル等により日々清掃を実施し、特に、トイレ、シャワー、手洗い場や調乳室などについてはチェック表により、漏れの無いように注意しながら実施しています。
- ・害虫点検を毎年6月に実施し、年2回ベイト剤を交換しています。
- ・各保育室に消毒液を置くと共に、嘔吐物の処理などのための用具、設備を設け、マニュアルにより手順なども示されています。

### **[安全管理]**

- ・建物は耐震構造で、備品や設備は、転倒、落下防止の処置がなされています。
- ・消防署に依頼して、防災訓練、通報、救急対応などの指導を年2回受けています。園独自でも定期的に避難訓練、消火訓練、防犯訓練、事故対応訓練などを時間帯や状況を変えて計画し、実施しています。
- ・救急救命法の訓練および研修を6月に全職員実施しています。
- ・事故や怪我が発生した場合は、すみやかに保護者に連絡する体制を取っています。
- ・事故・怪我の報告はミーティングで行うと共に、原因の分析や改善策の検討を行い、処置を講じ、再発防止に努めると共に、保護者にも報告しています。
- ・外部からの侵入対応では、通用門2ヶ所は電気錠をかけてあり、インターホンで顔の確認をおこない開錠するようになっています。
- ・民間会社の警備システムがあり、通報ボタンを設置しています。
- ・災害用電話を使用し、不審者情報についても、区からの情報連絡体制が整っています。

## II-3 人権の尊重

A

- ・園内研修で、「子どもに寄り添う保育とは」をテーマに、職員がグループごと課題に取り組み、自分や相手の保育について語り合う機会をもち、子どもへの対応(子どもに寄り添って、遊びこめるような配慮など)を考えています。

|  |  |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一対一で話したい場面がある時は、空いている部屋や事務室を使用しプライバシーを守る配慮を職員全員で確認し合っています。</li> <li>・地域支援ルームも、担任以外の職員の基で好きなあそびをのんびりとできる場所になっていきます。</li> <li>・守秘義務に関しては、実習生や中高の職業体験、保育士体験の保護者にも、約束ごととして書類を書いてもらっています。</li> <li>・個人情報の取り扱い、行事の時の写真などについては、入園の時に説明するとともに、園児一人ずつ、個人用の袋（メール袋）を用意して、その中に書類、連絡帳を入れて手渡ししています。（乳児）</li> <li>・年1回実施される、区主催の人権研修を全員受けており、ジェンダーフリーの意識は、日頃より、職員間で声をかけあっています。</li> </ul> |
|--|--|

|                               |  |
|-------------------------------|--|
| <p><b>II-4 保護者との交流・連携</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園目標、クラス目標は各保育室に掲示しています。</li> <li>・年度末には保育所の自己評価をおこなうため、保護者からのアンケートを実施するとともに、クラス懇談会を年2回実施して、保護者に保育の目標や年間の反省などを伝えています。</li> <li>・クラス懇談会に年間の予定で日程を知らせて、参加しやすい時間帯に計画しています。</li> <li>・クラスノートの活用で、保護者からの意見も記載できるようにしています。（幼児）</li> <li>・保護者の意向を踏まえて、保育士体験の日に個別面談を実施しています。</li> <li>・担任や園長が相談を受けており、誰にも聞かれないように、事務所で相談を受けるようにしています。また園長が助言をしています。</li> <li>A <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談内容に応じて、記録（日誌、経過記録、書類等）を残しておくようにしています。</li> <li>・その日の様子は、幼児はクラスノート、乳児は個人の連絡帳で知らせており、定期的に写真で保育の様子を掲示しています。</li> <li>・懇談会では、保育の様子をパワーポイントで知らせながら話をすすめています。また懇談会資料としてレジメを配布しています。</li> <li>・年間行事予定表は、園児だけの参加、保護者参加がわかるような記載にしています。</li> <li>・毎月の園便りには、今月の予定をカレンダー形式で示しています。</li> <li>・懇談会を欠席した保護者の方には、担任からレジメを配りながら、懇談会での話を個別に伝えるようにしています。</li> <li>・保護者会役員会等の開催は、地域支援ルームを開放しています。</li> <li>・保護者会と共催の行事もあり、園長、職員、保護者会役員で話合う機会もあります。</li> </ul> </li> </ul> |
|-------------------------------|--|

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

### 評価領域Ⅲ 地域支援機能

|                                   |          |  |
|-----------------------------------|----------|--|
| <p>Ⅲ－１ 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・月曜から金曜まで、10時から15時まで、園施設を開放しそこで育児相談を受けています。</li> <li>・瀬谷区内の子育て支援者会議や、エリアごとで子育て支援活動など地域との連携を図っています。</li> <li>・年度末に反省と次年度に向けて、職員と育児支援専任を交えて、育児講座や交流保育などの話し合いをしています。</li> <li>・月2回職員が、育児支援ルームで手遊び、ふれあいあそびを提供するとともに、育児講座、園庭開放、交流保育を年間通じて実施しています。</li> </ul> |
|-----------------------------------|----------|--|

|                             |          |  |
|-----------------------------|----------|--|
| <p>Ⅲ－２ 保育園の専門性を活かした相談機能</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、月曜から金曜まで育児相談を実施しています。</li> <li>・お知らせの回覧を、地区センターに掲示依頼、ポスティング、区の広報、小学校へのポスター掲示依頼などおこなっています。</li> <li>・電話帳にリストを掲載しており、誰でもわかるようになっています。</li> <li>・幼保小の交流事業、保育士会、保育資源ネットワーク専任、育児支援専任、調理員の献立検討委員等担当が決まっています。</li> <li>・瀬谷区保健師、ケースワーカー、西部地域療育センター、西部児童相談所、区こども家庭支援課、小学校等との日常的な連携が来ています。</li> </ul> |
|-----------------------------|----------|--|

### 評価領域Ⅳ 開かれた運営

|                                    |          |  |
|------------------------------------|----------|--|
| <p>Ⅳ－１ 保育園の地域開放・地域コミュニティへの働きかけ</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に運動会開催の挨拶と呼びかけをおこなっています。また、地域の子育て中の親子対象の運動会も開催しています。</li> <li>・保育園の絵本を地域の子育て中の親子にも貸し出しをしています。</li> <li>・近隣の道路等清掃をおこない有効な関係に心がけています。</li> <li>・ケアプラザで高齢者の方との交流を年1回実施しています。</li> <li>・地区センター、ログハウス、畑へあそびに出かけています。また、10月に地域で開催される「そば祭り」に出かけています。</li> <li>・上瀬谷小学校と、年間を通じて交流をしています。(さつま芋苗植え、お芋ほり、リース作り、学校探検等)</li> </ul> |
|------------------------------------|----------|--|

|                            |          |  |
|----------------------------|----------|--|
| <p>Ⅳ－２ サービス内容等に関する情報提供</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「せやっこまつり」で、園の紹介をおこなっています。</li> <li>・横浜市のホームページ、区内の子育てガイドブックに掲載があり</li> </ul> |
|----------------------------|----------|--|

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  | <p>情報提供されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育規定、入園のしおり等保護者に掲示配布で情報の提供をしています。</li> <li>・区役所、こども家庭支援課に保育コンシェルジュが常駐しているので、区内の保育所の入所や子育てに関する情報について対応しています。</li> <li>・見学者の方には、園独自の簡単なリーフレットを配布しています。</li> <li>・見学後、育児支援ルームや、園庭であそんで過ごせるようにしています。</li> </ul> |
|--|--|--|

|                     |   |   |
|---------------------|---|---|
| IV-3 ボランティア・実習の受け入れ | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者が、おはなしボランティア「風の会」と、毎月の打合せや準備をおこない「おはなし」会を実施しています。</li> <li>・実習受け入れ担当者が、マニュアルに沿って、実習中の注意事項、実習クラスの調整等おこない、実習生が不安なく実習できるようサポートしています。</li> <li>・学生の職業体験希望を受け入れ、保育士の様々な勤務形態も体験してもらっています。</li> <li>・反省会をおこない、実習のまとめや評価作成を園長とおこなっています。</li> </ul> |
|---------------------|---|---|

## 評価領域V 人材育成・援助技術の向上

|             |   |  |
|-------------|---|--|
| V-1 職員の人材育成 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市保育士人材育成ビジョンに沿っておこなっています。</li> <li>・職員ひとりひとりが、目標を立て一年間実践し、園長、区の課長より評価を受ける人事考課制度を実施しています。</li> <li>・キャリアラダーを利用して育成を図っています。</li> <li>・園内研修の担当者を中心に、研修内容を決め実施しています。</li> <li>・市、区、他機関の研修と情報が提供されるので、職員の希望により研修に参加ができる体制がとれています。</li> <li>・ネットワーク専任が中心となり、1年間の研修計画、次年度への見直しなどおこないすすめています。</li> <li>・アルバイト職員も研修に参加できる機会があり、時間が許す限り参加できる体制になっています。</li> <li>・アルバイト職員就業要綱を配布し、指導をおこなっています。</li> </ul> |
|-------------|---|--|

|              |   |   |
|--------------|---|---|
| V-2 職員の技術の向上 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士の自己評価、保育所の自己評価を1年に1回実施しています。</li> <li>・公開保育、実践保育、合同育児講座、食育研修などを、公立、民間保育園で連携して実施し保育の質の向上を図っています。</li> </ul> |
|--------------|---|---|

|  |  |   |
|--|--|---|
|  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末にクラス保育の反省を会議の中で報告しています。</li> <li>・市の人事考課により、一年間の目標、具体的な取組み、振り返り等自己評価をおこなう。目標作成、振り返りでは園長と面談する。そして、年度末には課長からの評価を受ける体制です。</li> <li>・保育所の自己評価と保護者のアンケートを基に、次年度の課題を検討する会議を職員全員でおこなっています。</li> <li>・保育所の自己評価結果は保護者に掲示するが、区の課長にも提出しています。</li> </ul> |
|--|--|---|

|                   |   |  |
|-------------------|---|--|
| V-3 職員のモチベーションの維持 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員ⅠⅡⅢの役割が育成ビジョンにあり、それにしたがって職員の行動計画を立てています。また、職位ごとに課題を明確にした話し合いがもたれています。</li> <li>・内容によっては、課題や改善点等に対して、クラスで話した後、他クラスの職員、園長に提案して取組むこともあります。</li> <li>・年度末に業務などいろいろなことへの意見を募るアンケートを園長が実施し、職員の意見を反映できるようにしています。</li> <li>・市職員としての満足度調査の実施などもおこなっています。</li> </ul> |
|-------------------|---|--|

## 評価領域Ⅵ 経営管理

|                  |   |   |
|------------------|---|---|
| VI-1 経営における社会的責任 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市職員としての倫理、行動基準を周知徹底しています。</li> <li>・危機管理、個人情報、コンプライアンスなど定期的に会議の中で話し合いをしています。</li> <li>・環境対策では、適切な温度管理や電気使用量の削減に努め、土壌混合法を实践して栽培活動に取り組んでいます。(4、5歳児クラス)</li> <li>・3R夢策定プランに基づいて、市資源循環局の担当者からの啓発等を受け、ゴミの削減に取り組んでいます。</li> </ul> |
|------------------|---|---|

|                         |   |   |
|-------------------------|---|---|
| VI-2 施設長のリーダーシップ・主任の役割等 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度の初めに、市や区政運営方針に基づいた行動計画等を職員に会議で説明し、年度末には、職員全員が振り返りを実施しています。</li> <li>・理念はクラス掲示をし、誰もが見る事が出来るようになっています。</li> <li>・市、区から保育に関して変更がある場合は、懇談会やお知らせの</li> </ul> |
|-------------------------|---|---|

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  | <p>手紙を配布し周知しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行事、保育所自己評価について、保護者アンケートを必ず実施しています。</li> <li>・ 職員Ⅲ、主任リーダー研修、カウンセリング等の研修をこども青少年局で計画し実施しています。</li> <li>・ 職員全員に、人材育成ビジョンが配布されているので、それに基づいて図られています。</li> </ul> |
|--|--|--|

|                    |          |  |
|--------------------|----------|--|
| <p>VI-3 効率的な運営</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市、区より運営に関する情報は随時提供されています。</li> <li>・ 年に1回市、区から振返りの調査と共に、改善策や課題の提案を求められる仕組みになっています。</li> </ul> |
|--------------------|----------|--|



## 保育観察／子ども本人聞き取りシート A

|      |         |     |           |      |             |
|------|---------|-----|-----------|------|-------------|
| 保育所名 | 中屋敷 保育園 | 調査日 | 12月18、20日 | 調査機関 | (公社)けいしん神奈川 |
|------|---------|-----|-----------|------|-------------|

| クラス<br>(年齢)      | 時間帯                        | 保育の様子・子どもの様子   |  |
|------------------|----------------------------|--|--|
| 0歳児<br>つくし<br>組  | 12月18日<br>15:00 ~<br>15:30 | <p>おやつ時間を観察しました。</p> <p>今日のメニューはスパゲティーナポリタンとお茶で、月齢の高い子は手づかみやフォークで食べていましたが、月齢の低い子はスパゲティークタタキを保育士に手伝ってもらいながら、みんな楽しそうにニコニコしながら食べていました。</p>  |  |
| 1歳児<br>もみじ<br>組  | 12月18日<br>15:00 ~<br>15:30 | <p>おやつ時間を観察しました。</p> <p>スパゲティークタタキをフォークを使って食べていましたが、0歳児と比べ、フォークの使い方が上手になっていて、成長が感じられました。保育士に声をかけられながら食べている子もいれば、食べさせてもらっている子どももいました。食べ方にも、個性や自分なりの思いが出ているようでした。</p>  |  |
| 2歳児<br>のいちご<br>組 | 12月18日<br>15:00 ~<br>15:30 | <p>おやつ時間を観察しました。</p> <p>部屋に入る時「こんにちは」と言うと、「こんにちは」と答えてくれました。スパゲティークタタキとお茶を保育士が配膳し、「いただきます」の声を聞くと、みんなスパゲティークタタキ(一部手)を使って食べていました。「美味しいですか」と聞くと、「美味しい」と答えていました。みんな楽しそうにニコニコしながら食べていました。</p> <p>帰りに「バイバイ」というと「バイバイ」と言っていました。</p>  |  |
| クラス<br>(年齢)      | 保育の様子・子どもの様子               |  | 子ども本人からの聞き取り   |
| 3歳児<br>すみれ<br>組  | 12月20日<br>11:30 ~<br>12:00 | <p>昼食時間を観察しました。</p> <p>今日の献立はポークカレー、みかんサラダ、お茶でした。子ども3人のテーブルで一緒に食事をしました。みんな、辛いか甘いとか言いながら楽しそうに食べていました。</p> <p>食事の合間に担任が、壁にかけてあった恐竜の化石(園庭で拾った石)を指さし、「これクラスの園児が園庭で採取したものです」と言ってみせてくれました。とたんに園児が「私がとった、さくら色したものどれだ」とか「大きくて黒い石どれだ」と会話しながら楽しい食事の時間でした。</p> <p>帰りに皆とハイタッチして別れました。</p>                | <p>食事中に隣に座った子どもが「おなら出ちゃった」と言った。私が「小さくて聞こえなかった」と言うと、ほかの子が「おならしたら、お母さんに小さくしてといわれた」とか、「うちのお父さんがおならしたら、お母さんが怒っていた」と言っていて愉快な話に盛り上がっていました。</p> |
| 4歳児<br>れんげ<br>組  | 12月18日<br>11:30 ~<br>12:00 | <p>昼食時間を観察しました。</p> <p>食事前の配膳は4グループの当番が、エプロンと帽子を身に着け、今日の献立「鶏肉入り五目煮豆、みそ汁、ご飯、お茶」を、担任が汁物とご飯をよそい、当番が自分のグループに配っていた。中にはみそ汁など、途中でこぼしてしまう場面も見られたが、当番活動を意欲的にこなしていた。</p> <p>当番が前で「それではみなさんごいっしょにいただきます。」の言葉で食べ始めていました。グループの中に今日誕生日の子がいて、左腕にワッペンを付けてもらっていました。食事中、自分の年や名前を言い合ったり、クイズをしながらにぎやかな食事でした。</p> | <p>となりでいた子どもに「何歳になったの」と聞いたら、「5歳になったの」と答えていた。グループのほとんどが、誕生日は終わったと言っていました。</p>   |
| 5歳児<br>たんぼぼ<br>組 | 12月20日<br>10:00 ~<br>10:30 | <p>3・4・5歳合同のリズムあそびを観察しました。まずは部屋の雑巾がけから始まり、床を綺麗にしようと一生懸命でした。雑巾がけが終わると、リズムあそびが始まりました。最初は年長児が見本となり、3・4歳児が見ている中、かっこよく見せようとする姿が見られました。3・4歳児とふたり組で手を繋いで一緒に動いて楽しげな姿が見られました。「とんぼのめがね」の曲に合わせて、元気に走ったり、飛んだりしていました。側転を見てもらう姿はとて誇らしげでした。</p>   | <p>5歳児は「最年長」としての意識が芽生え、リズムあそびや園庭での遊びでも余裕が感じられました。「上手だね」と声をかけると、「うん、練習して出来るようになったんだよ！」と自信に満ちた表情で答えてくれました。成長を実感しているようでした。</p>              |
| 備考               |                            |  |  |

## 利用者アンケート結果

[結果の特徴]

### ◆実施方法

- ・ 保育園から全園児の保護者に配布し、無記名にて回答。
- ・ 評価機関が設置した回収箱に各保護者が投函し、評価機関が回収。

◆配布数： 80      回答数： 67      回収率    ; 83.8%

※同一家族で複数名が園に在籍している場合は、下の子どものクラスについて回答。

◆園の基本理念や基本方針について、「よく知っている」「まあ知っている」と答えた保護者の割合は合わせて70%で、その基本理念や基本方針について、「賛同できる」と、「まあ賛同できる」と答えた保護者を合わせた割合も70%を超える保護者の賛同を得ています。

◆各項目の中で、満足度の割合が比較的高かった項目（「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合が90%以上）は下記のとおりです。

#### ○保育園のサービス内容について

- ・ 入園前の見学や説明など、園からの情報提供について（91.2%）
- ・ 園の目標や方針についての説明について（95.5%）
- ・ 保育園での1日の過ごし方についての説明について（92.5%）
- ・ 費用やきまりに関する説明について（91.0%）

#### ○日常の保育内容について

##### 「遊び」

- ・ クラスの活動や遊びについて（97.1%）
- ・ 子どもが戸外遊びを十分しているかについて（98.5%）
- ・ 園のおもちゃや教材について（92.5%）
- ・ 自然に触れたり地域に関わるなどの、園外活動について（98.4%）
- ・ 遊びを通じて友だちや保育者との関わりが十分もてているかについて（98.5%）
- ・ 遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについて（97.1%）

##### 「生活」

- ・ お子さんが給食を楽しんでいるかについて（95.5%）
- ・ 基本的な生活習慣（衣服の着脱、手洗いなど）の自立に向けての取り組みについて（95.5%）
- ・ 昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについて（91.1%）
- ・ お子さんの体調への気配りについて（97.0%）

#### ○保育園の快適さや安全対策などについて

- ・ お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっているかについて（98.5%）

#### ○園と保護者との連携・交流について

- ・ 保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会について（91.0%）
- ・ 園だよりや掲示などによる、園の様子や行事に関する情報提供について（91.0%）
- ・ 園の行事の開催日や時間帯への配慮について（92.6%）
- ・ 保護者からの相談事への対応について（91.5%）

#### ○職員の対応について

- ・ あなたのお子さんが大切にされているかについて（97.0%）
- ・ あなたのお子さんが保育園生活を楽しまれているかについて（97.0%）

・話しやすい雰囲気、態度であるかどうかについて (95.5%)

○保育園を総合的に評価すると、どの程度満足していますか

・総合満足度は (.94.1%)

◆各項目の中で、満足度の割合が比較的低かった項目（「不満足」と「どちらかといえば不満足」を合わせた割合が 20%以上）はありませんでした。

◆自由意見について

○保育園に対する御礼や感謝のコメントが多数寄せられましたが、一方で施設の老朽化に伴う改善要望や運動会などの行事の天候不良時への対応、写真撮影に関する要望などがありました。

◆まとめ

○総合満足度は 94.1%と極めて高くなっています。

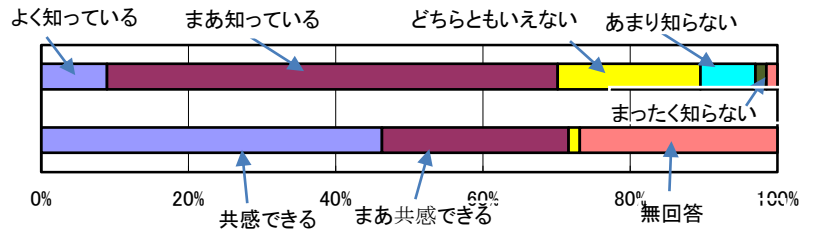
○日常の保育内容（「遊び」と「生活」）に対する満足度が特に高く、子どもが楽しく充実した日々を過ごしていることを実感し、園に対する信頼と感謝の気持ちの表れと思われま

## 利用者アンケート集計結果（グラフ表示）

中屋敷保育園

### ■ 保育園の基本理念や基本方針について

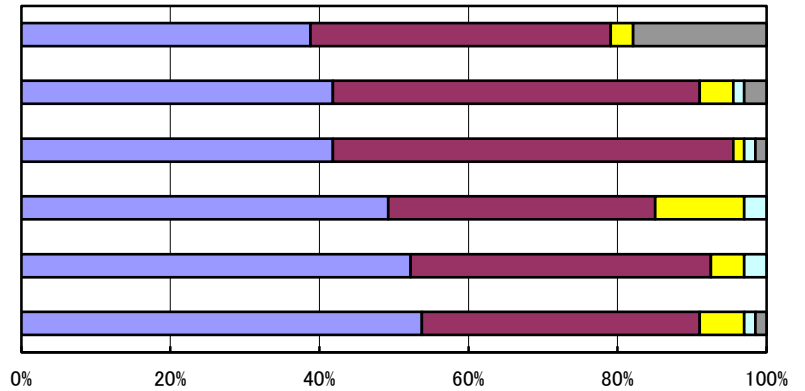
- 問1 ・あなたはこの園の保育目標、保育方針をご存知ですか  
 ・あなたはその保育目標、保育方針に賛同できますか



### ■ 保育園のサービス内容について

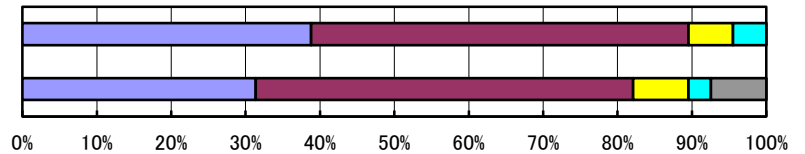
#### 問2 お子さんが入園する時の状況について

- ・見学の受け入れ方については
- ・入園前の見学や説明など園からの情報提供は
- ・園の目標や方針についての説明については
- ・入園児の面接など、お子さんの様子や生育歴などを聞く対応については
- ・保育園での1日の過ごし方についての説明は
- ・費用や決まりについての説明は（入園後に食い違いがなかったかを含め）



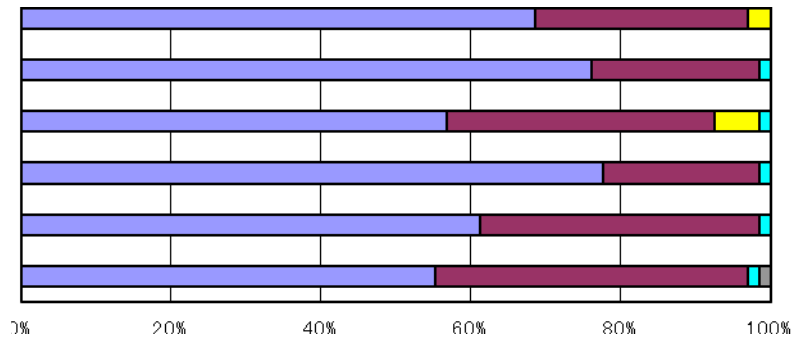
#### 問3 保育や行事の年間計画について

- ・年間の保育や行事についての説明には
- ・年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについては



#### 問4 日常の保育内容について

- 「遊び」について ・クラスの活動や遊びについて（あなたのお子さんが満足か）  
 ・子どもが戸外遊びを十分しているか  
 ・園のおもちゃや教材について（お子さんが自由に使えるように置いてあるか、年齢にふさわしいか）  
 ・自然に触れたり、地域に関わるなど園外活動は  
 ・遊びを通して友達との関係が十分持てているか



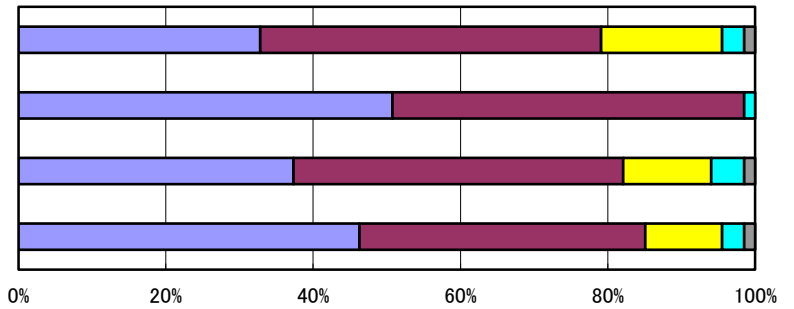
- 「生活」について ・給食の献立内容は  
 ・お子さんが給食を楽しんでいるか

- ・基本的な生活習慣（衣服の着脱、手洗いなど）の自立についての取り組みは
- ・昼寝や休息がお子さんの状況に応じて対応されているか
- ・おむつ外しはお子さんの成長に合わせて、家庭と連携して行っているか
- ・お子さんの体調への気配りについては
- ・保育中に合った怪我などに関する保護者への説明やその後の対応については

#### 問5 保育園の快適さや安全対策について

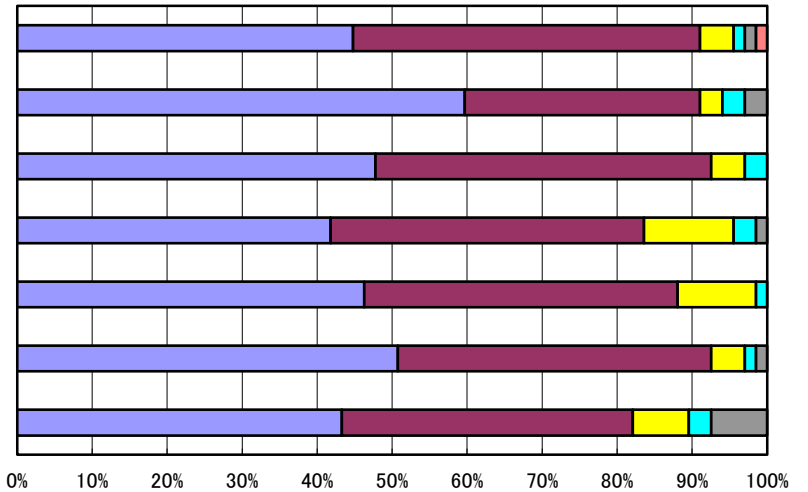
- ・施設整備については

お子さんが落ち込んで退席する雰囲気になっているか



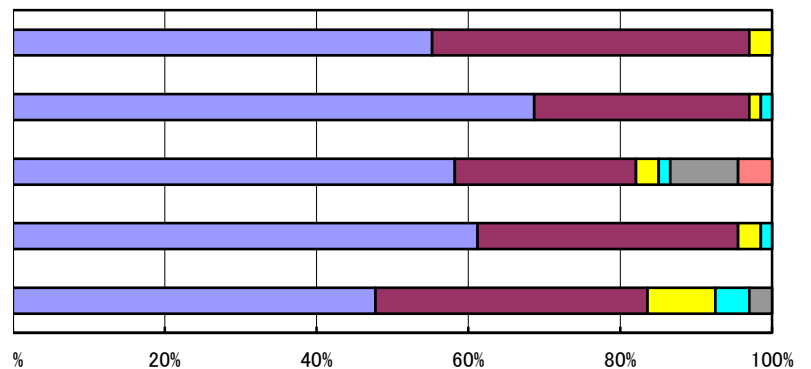
### 問6 園と保護者の連携交流について

- ・保護者懇談会や個人面談などによる話し合いの機会については
- ・園便りや掲示などによる、園の様子や行事に関する情報提供については
  - ・園の行事の開催日や時間帯への配慮については
- ・送り迎えの際、お子様についての情報交換については
- ・お子さんに関する重要な情報の連絡体制については
  - ・保護者からの相談ごとへの対応については
- ・開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる時の対応については



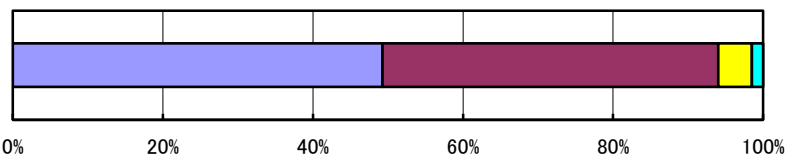
### 問7 職員の対応について

- ・あなたのお子さんが大切にされているかについて
- ・あなたのお子さんが園生活を楽しまれているかについて
- ・アレルギーや障害のあるお子さんへの配慮について
  - ・話しやすい雰囲気、態度であるかについて
  - ・意見や要望への対応について



### 問8 保育園を総合的に評価すると、どの程度満足していますか

満足度は



内訳 (問2以降)



## 利用者アンケート集計結果

### ■保育園の基本理念や基本方針について

|  |         |         |           |           |            |       |
|--|---------|---------|-----------|-----------|------------|-------|
| 問1<br>あなたは、この園の保育目標・保育方針をご存知ですか。         | よく知っている | まあ知っている | どちらともいえない | あまり知らない   | まったく知らない   | 無回答   |
|  | 6       | 41      | 13        | 5         | 1          | 1     |
|  | 9.0%    | 61.2%   | 19.4%     | 7.5%      | 1.5%       | 1.5%  |
| (付問)<br>あなたは、その保育目標や保育方針は賛同できるものだと思いますか。 | 共感できる   | まあ共感できる | どちらともいえない | あまり共感できない | まったく共感できない | 無回答   |
|  | 31      | 17      | 1         | 0         | 0          | 18    |
|  | 46.3%   | 25.4%   | 1.5%      | 0.0%      | 0.0%       | 26.9% |

### ■保育園のサービス内容について

#### 問2 お子さんが入園する時の状況について

|                                       | 満足    | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満   | その他   | 無回答  |
|---------------------------------------|-------|------------|------------|------|-------|------|
| 見学の受け入れ方については                         | 26    | 27         | 2          | 0    | 12    | 0    |
|                                       | 38.8% | 40.3%      | 3.0%       | 0.0% | 17.9% | 0.0% |
| 入園前の見学や説明など、園からの情報提供については             | 28    | 33         | 3          | 1    | 2     | 0    |
|                                       | 41.8% | 49.3%      | 4.5%       | 1.5% | 3.0%  | 0.0% |
| 園の目標や方針についての説明については                   | 28    | 36         | 1          | 1    | 1     | 0    |
|                                       | 41.8% | 53.7%      | 1.5%       | 1.5% | 1.5%  | 0.0% |
| 入園時の面接などで、お子さんの様子や生育歴などを聞く対応については     | 33    | 24         | 8          | 2    | 0     | 0    |
|                                       | 49.3% | 35.8%      | 11.9%      | 3.0% | 0.0%  | 0.0% |
| 保育園での1日の過ごし方についての説明には                 | 35    | 27         | 3          | 2    | 0     | 0    |
|                                       | 52.2% | 40.3%      | 4.5%       | 3.0% | 0.0%  | 0.0% |
| 費用やきまりに関する説明については(入園後に食い違いがなかったかを含めて) | 36    | 25         | 4          | 1    | 1     | 0    |
|                                       | 53.7% | 37.3%      | 6.0%       | 1.5% | 1.5%  | 0.0% |

#### 問3 保育や行事の年間計画について

|  | 満足    | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満   | その他  | 無回答  |
|--|-------|----------------|----------------|------|------|------|
| 年間の保育や行事の説明に<br>ついては                   | 26    | 34             | 4              | 3    | 0    | 0    |
|  | 38.8% | 50.7%          | 6.0%           | 4.5% | 0.0% | 0.0% |
| 年間の保育や行事に、保護者<br>の要望が活かされているか<br>については | 21    | 34             | 5              | 2    | 5    | 0    |
|  | 31.3% | 50.7%          | 7.5%           | 3.0% | 7.5% | 0.0% |

#### 問4 日常の保育内容について

| <b>「遊び」について</b>  | 満足    | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満   | その他  | 無回答  |
|--|-------|----------------|----------------|------|------|------|
| クラスの活動や遊びについ<br>ては<br>(お子さんが満足しているか<br>など)                   | 46    | 19             | 2              | 0    | 0    | 0    |
|  | 68.7% | 28.4%          | 3.0%           | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 子どもが戸外遊びを十分し<br>ているかについては                                    | 51    | 15             | 0              | 1    | 0    | 0    |
|  | 76.1% | 22.4%          | 0.0%           | 1.5% | 0.0% | 0.0% |
| 園のおもちゃや教材については<br>(お子さんが自由に使えるよう<br>に置いてあるか、年齢にふさわ<br>しいかなど) | 38    | 24             | 4              | 1    | 0    | 0    |
|  | 56.7% | 35.8%          | 6.0%           | 1.5% | 0.0% | 0.0% |
| 自然に触れたり地域に関わ<br>るなどの、園外活動につい<br>ては                           | 52    | 14             | 0              | 1    | 0    | 0    |
|  | 77.6% | 20.9%          | 0.0%           | 1.5% | 0.0% | 0.0% |
| 遊びを通じて友だちや保育<br>者との関わりが十分もてて<br>いるかについては                     | 41    | 25             | 0              | 1    | 0    | 0    |
|  | 61.2% | 37.3%          | 0.0%           | 1.5% | 0.0% | 0.0% |
| 遊びを通じたお子さんの健<br>康づくりへの取り組みにつ<br>いては                          | 37    | 28             | 0              | 1    | 1    | 0    |
|  | 55.2% | 41.8%          | 0.0%           | 1.5% | 1.5% | 0.0% |

| 「生活」について  | 満足           | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満        | その他       | 無回答       |
|---|--------------|----------------|----------------|-----------|-----------|-----------|
|   | 給食の献立内容については | 39<br>58.2%    | 21<br>31.3%    | 5<br>7.5% | 0<br>0.0% | 2<br>3.0% |
| お子さんが給食を楽しんでいる<br>かについては                              | 38<br>56.7%  | 26<br>38.8%    | 3<br>4.5%      | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% |
| 基本的な生活習慣(衣服の着<br>脱、手洗いなど)の自立に向<br>けての取り組みについては        | 42<br>62.7%  | 22<br>32.8%    | 3<br>4.5%      | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% | 0         |
| 昼寝や休憩がお子さんの状<br>況に応じて対応されている<br>かなどについては              | 41<br>61.2%  | 20<br>29.9%    | 3<br>4.5%      | 0<br>0.0% | 2<br>3.0% | 1<br>1.5% |
| おむつはずしは、家庭と協力<br>し、お子さんの成長に合わせ<br>て柔軟に進めているかにつ<br>いては | 33<br>49.3%  | 23<br>34.3%    | 5<br>7.5%      | 0<br>0.0% | 5<br>7.5% | 1<br>1.5% |
| お子さんの体調への気配りに<br>ついては                                 | 42<br>62.7%  | 23<br>34.3%    | 2<br>3.0%      | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% |
| 保育中にあったケガに関す<br>る保護者への説明やその後<br>の対応には                 | 34<br>50.7%  | 22<br>32.8%    | 5<br>7.5%      | 4<br>6.0% | 2<br>3.0% | 0<br>0.0% |

#### 問5 保育園の快適さや安全対策などについて

|                                       | 満足          | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満          | その他       | 無回答       |
|---------------------------------------|-------------|----------------|----------------|-------------|-----------|-----------|
|                                       | 施設設備については   | 22<br>32.8%    | 31<br>46.3%    | 11<br>16.4% | 2<br>3.0% | 1<br>1.5% |
| お子さんが落ち着いて過ご<br>せる雰囲気になっているか<br>については | 34<br>50.7% | 32<br>47.8%    | 0<br>0.0%      | 1<br>1.5%   | 0<br>0.0% | 0<br>0.0% |
| 外部からの不審者侵入を防<br>ぐ対策については              | 25<br>37.3% | 30<br>44.8%    | 8<br>11.9%     | 3<br>4.5%   | 1<br>1.5% | 0<br>0.0% |



|                           |       |       |       |      |      |      |
|---------------------------|-------|-------|-------|------|------|------|
|                           |       |       |       |      |      |      |
| 感染症の発生状況や注意事項などの情報提供については | 31    | 26    | 7     | 2    | 1    | 0    |
|                           | 46.3% | 38.8% | 10.4% | 3.0% | 1.5% | 0.0% |

## 問6

|  | 満足    | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満   | その他  | 無回答  |
|--|-------|------------|------------|------|------|------|
| 保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会については                 | 30    | 31         | 3          | 1    | 1    | 1    |
|  | 44.8% | 46.3%      | 4.5%       | 1.5% | 1.5% | 1.5% |
| 園だよりや掲示などによる、園の様子や行事に関する情報提供については            | 40    | 21         | 2          | 2    | 2    | 0    |
|  | 59.7% | 31.3%      | 3.0%       | 3.0% | 3.0% | 0.0% |
| 園の行事の開催日や時間帯への配慮については                        | 32    | 30         | 3          | 2    | 0    | 0    |
|  | 47.8% | 44.8%      | 4.5%       | 3.0% | 0.0% | 0.0% |
| 送り迎えの際、お子さんの様子に関する情報交換については                  | 28    | 28         | 8          | 2    | 1    | 0    |
|  | 41.8% | 41.8%      | 11.9%      | 3.0% | 1.5% | 0.0% |
| お子さんに関する重要な情報の連絡体制については                      | 31    | 28         | 7          | 1    | 0    | 0    |
|  | 46.3% | 41.8%      | 10.4%      | 1.5% | 0.0% | 0.0% |
| 保護者からの相談事への対応には                              | 34    | 28         | 3          | 1    | 1    | 0    |
|  | 50.7% | 41.8%      | 4.5%       | 1.5% | 1.5% | 0.0% |
| 開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応については | 29    | 26         | 5          | 2    | 5    | 0    |
|  | 43.3% | 38.8%      | 7.5%       | 3.0% | 7.5% | 0.0% |

## 問7 職員の対応についてうかがいます。

|              | 満足 | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満 | その他 | 無回答 |
|--------------|----|------------|------------|----|-----|-----|
| あなたのお子さんが大切に | 37 | 28         | 2          | 0  | 0   | 0   |

|   |       |       |      |      |      |      |
|---|-------|-------|------|------|------|------|
| されているかについては                             | 55.2% | 41.8% | 3.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
|   |       |       |      |      |      |      |
| あなたのお子さんが保育園<br>生活を楽しんでいるかにつ<br>いては     | 46    | 19    | 1    | 1    | 0    | 0    |
|   | 68.7% | 28.4% | 1.5% | 1.5% | 0.0% | 0.0% |
| アレルギーのあるお子さんや<br>障害のあるお子さんへの配<br>慮については | 39    | 16    | 2    | 1    | 6    | 3    |
|   | 58.2% | 23.9% | 3.0% | 1.5% | 9.0% | 4.5% |
| 話しやすい雰囲気、態度であ<br>るかどうかについては             | 41    | 23    | 2    | 1    | 0    | 0    |
|   | 61.2% | 34.3% | 3.0% | 1.5% | 0.0% | 0.0% |
| 意見や要望への対応につい<br>ては                      | 32    | 24    | 6    | 3    | 2    | 0    |
|   | 47.8% | 35.8% | 9.0% | 4.5% | 3.0% | 0.0% |

問8 保育園を総合的に評価すると、どの程度満足していますか。

|        | 満足    | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満   | 無回答  | — |
|--------|-------|----------------|----------------|------|------|---|
| 総合満足度は | 33    | 30             | 3              | 1    | 0    |   |
|        | 49.3% | 44.8%          | 4.5%           | 1.5% | 0.0% |   |

## 事業者からの意見

平成 23 年度に「第三者評価」を受審して、6 年ぶりの受審となりました。前回の受審から 職員の異動もあり、第三者評価を初めて受審する職員も多かったため、まずは各自で評価項目に目を通し、クラスごとに読み合わせをおこないました。

その後、プロジェクトメンバーが中心となり保育やマニュアル等についての確認をひとつひとつ丁寧におこなっていきました。その中で「子どもたちの人権を大切に保育しているか」「子ども主体の保育とは何か」「子どもが自主的に遊びを展開できる環境が整っているのか」「私たち保育士は、子どもにとって安心できる存在になっているか」等、保育や環境(物的・人的)についてもたくさん話合いました。そこで、気づいた自分自身の反省や保育園の課題を明確化して取り組むことで、保育の質も高まったように思います。一個人として成長できる機会にもなりました。

また、マニュアルを最新情報に改定しファイルを作り直す過程の中で、共通理解を深めることができました。

保護者の皆様には、お忙しい中アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、改善できることから取り組んでいきたいと思えます。今回の受審結果を今後の励みにし、今後も、利用者の皆様に満足していただけるような保育園を目指して、職員一同一丸となって取り組んでいきたいと思えます。

今回の受審にあたり、ご協力くださいました保護者の皆様、評価機関の皆様に、心より感謝申し上げます。

横浜市中屋敷保育園 園長 坂吉美代